

高月公民館だより 令和 6 年 3 月号

発行所 赤磐市立高月公民館 赤磐市穂崎848番地1 TEL&FAX (086) 229-9777

■ 休館日（毎週水曜日、利用のない日曜日、祝日、年末年始） / Mail : takatsuki-komin@city.akaiwa.lg.jp

国史跡 両宮山古墳 墳丘保存整備工事 現場見学会参加リポート



1月20日(土)、高月公民館の近くにある両宮山古墳の墳丘裾保存整備工事の現場見学会に参加しました。国史跡両宮山古墳は、前方後円墳の丘陵と水をたたえた内濠によって知られていますが、長年にわたる内濠の波浪により墳丘裾が侵食され、崖状の崩落が進行しています。平成29年から保存整備工事を実施しており、この期間は内濠の水を抜いてあるので、内濠の底まで降り古墳をぐるっと廻ることができました。墳丘裾工事は継続するそうなので、古代へのロマンを胸に古墳群を巡ってはいかがでしょうか？ 両宮山古墳は、今から1500年以上前の古墳時代中期後半（5世紀後半）に築造された墳丘長206mの前方後円墳です。その規模は岡山県内3番目で吉備の三大古墳として知られており、内濠の外側には中堤さらにその外には外濠がめぐる巨大な墓域を有しています。そして、その被葬者は畿内の王権を支えた有力豪族であったと想像できるそうです。（高月公民館 館長 竹内浩司）

☆2月の主催講座の様子☆

○手作り味噌講座（2/9）

手作り味噌はハードルが高そうですが、皆さんでワイワイ言いながら大豆をつぶし、大豆と麴を混ぜ、味噌球を樽に仕込みました。家に持ち帰り1か月後、表面がしっとりしてきたら未発酵の部分の発酵を促すために樽から味噌を出して再度味噌を混ぜる切り返しをしたのち、約4～5か月熟成させれば美味しいお味噌の出来上がりです。参加者の皆さんは楽しそうに味噌づくりを体験されました。味噌汁だけでなく、味噌焼きそばなど味噌を使ったバリエーションあふれる料理を作ってみましょう。



○そば打ち教室（2/29）

そば打ちと聞くと、難しいようなイメージをお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、少しのコツと正しいやり方で、気軽に誰でも楽しめる料理です。しかし実際に行ってみると、そば粉に水をまぜ、こねてから麺棒で徐々に伸ばし、均等に切っていく作業すべてにおいて、参加者の皆さんはコツをつかむまで悪戦苦闘されていました。「挽きたて、打ちたて、茹でたて」のとおり、自らが作ったお蕎麦はどんな名店よりも美味しく感じられたことでしょう。



☆今後の主催講座のご案内☆

○朗読を楽しもう ～心に響く朗読の世界を覗いてみませんか？～

朗読をすることで期待できる効果は、朗読の呼吸法や発声法で健康的な若々しさを保てること、コミュニケーション力や伝える力を養えること、脳を活性化させ読解力・記憶力を向上することができること、多くの作品と出会い、表現し続けることで人生が豊かになることなど。

朗読を聞く側の効果は、朗読者の音声やリズムを聞き取ることで、言語学習時の聞き取り能力が鍛えられることだそうです。

日時：4月29日（月）昭和の日（祝日） 13時30分～

講師：伊島 久美さん（日本朗読検定協会ゴールドプロフェッサー 認定講師）

内容：①朗読ってなに？

②声を出してみよう！

③朗読を聞いてみよう！ 山本周五郎作「鼓くらべ」



編集後記

2月の主催講座「手作り味噌講座」は大人気で、多くの方に受講応募いただいたため、やむなく抽選となりました。来年度も開催予定ですので、今回抽選に漏れた方も再度申し込みチャレンジしてください。この他にもこんな講座をして欲しいなど要望があれば検討しますので、気兼ねなくお知らせください。